

日本機械学会 2019 年度年次大会
市民フォーラム[C19100] 宇宙サロン ロケット講演会
市民フォーラム[C20100] 宇宙サロン モデルロケット製作・打上げ体験教室

開催概要報告

秋田工業高等専門学校
齊藤 亜由子

開催日： 2019 年 9 月 8 日（日） 10:00～12:00, 13:00～16:00
会場： 秋田大学 手形キャンパス 一般教育 1 号館 303 教室
参加人数： ロケット講演会 26 名 （講師を含む）
モデルロケット製作・打上げ体験教室 30 名 （講師を含む）

宇宙サロンは、午前・午後でロケットに関する 2 つの企画とし、午前の「ロケット講演会」を宇宙工学部門の主催、技術と社会部門の共催で、「モデルロケット製作・打上げ体験教室」を技術と社会部門主催、宇宙工学部門の共催として開催した。参加者は小学生から年配の方まで多岐にわたり、「ロケット講演会」26 名、「モデルロケット製作・打上げ体験教室」30 名（講師を含む）と盛況であった。

まず、「ロケット講演会」として秋田大学 平山寛先生に“ロケットの話 歴史と技術”の題目でご講演いただいた。ご講演では、はじめにロケットの歴史として、千年前の中国で利用された“火箭”から近代のロケットに至るまでの流れを丁寧にご紹介いただいた後、ロケット工学の基礎について、例題を交えながら分かりやすくご講義いただいた。小学生から年配の方まで幅広い参加者が、熱心に聴講していた他、講演後には活発な質疑がなされた。

次に、「モデルロケット製作・打上げ体験教室」を、千葉工業大学 和田豊先生のご指導、秋田工業高等専門学校 齊藤亜由子、秋田大学 七尾純平氏の補助の下で開催した。モデルロケットの概要や製作方法を丁寧に説明された後、参加者各自でモデルロケットを製作した。小学校低学年の参加者もいたが、先生方の適切な助言もあり、皆きれいなモデルロケットを完成させることができた。その後、射場に移動し、モデルロケットの打上げを実施した。当日は風の少ない絶好の天気ですべてのモデルロケットを問題なく打上げることができた。参加していた多くの小学生を含む若者にとって、自分の作ったロケットが青い空に昇っていく姿は大変印象的で、彼らの将来にとっても有効で刺激的な企画となったことと思われる。

最後に、大変有意義なロケット講演会・モデルロケット教室となりましたこと、改めて講師の平山先生、和田先生、またロケット教室の開催にご尽力いただきました関係者の方々に深く感謝いたします。



講演の一コマ（ロケット講演会）



例題に取り組む様子（ロケット講演会）



モデルロケット製作中
(モデルロケット体験教室)



完成したモデルロケット
(モデルロケット体験教室)



モデルロケット打上げ（モデルロケット体験教室）

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.40

(C)著作権:2019 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門